

18歳からの選挙

いよいよ今年(2016年)夏の選挙から、選挙権の年齢が「18歳以上」に引き下げられます。新たに18、19歳の皆さんの投票が「若者の声」として政治の世界に届くことに…！今回「選挙のお知らせ」が届く方も、まだじかんのある方も「頼んだわけでは…」と言わずに、この際「選挙」や私たちの社会の課題について考えてみませんか？

18歳からの選挙を前に若者向けの紙面ができました！

日経新聞月曜版に5/9から始まった「18歳プラス」面。社会的な情報収集に役立つかもしれません。

**Q1 世界各国の選挙権年齢を比較すると「20歳から」が最も多い。
○か×か？**

今日のあなたの一票が明日を変えるかもしれません。



憲法、景気、雇用、教育、医療、税金、社会保障…問題山積みの日本。選挙権年齢引き下げの意義に始まり、現代日本の社会についてゼロからわかるポイントをその道の達人たちが的を絞って解説。あらゆる世代からの熱いメッセージも収めた、自分の意思を社会に生かすためのガイドブック。

予算委員会でなぜ関係ない質問が飛ぶの？
国会議員の給料っていくら？



ニュースを見ていて時々不意にわく素朴な疑問や学校で習ったのに忘れちゃっている国のしくみ、そもそも習っていないので知らない政治の裏側まで、気になったらすぐに参照できる超実用的ハンドブック。政治の世界を身近に感じられます。

Q2 2014年の衆院選での20歳代の投票率は？

- ①約22% ②約33% ③約44%

どうせ払うなら正しく知って納得して納めた方がいい！



私たちの日常生活の共通基盤を作り、国や社会を成り立たせている税金。一方、あまり知識がなく、正確に理解する気もなく、嫌だからとただ批判のみする納税者も大勢いるのが現実。作者は日本は小学校から教えるはずの「租税教育」は世界に比べても不十分で貧弱と感じています。

護憲？改憲？！・・・その前に読んだことがありますか？

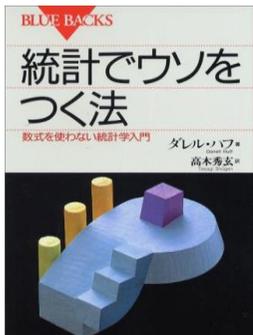


本書は著者が愛知大学法学部在籍中に日本国憲法を口語…というより親しみやすい(?)若者ことばにして、ネット上の掲示板に書き込み、大反響を受けたものに長峰信彦・同大学法学部教授監修のもと新たに楽しめる脚注解説やコラムを加えて出版されました。こんな軽いのじゃイヤだ、格調高い文章で読みたい！場合は左のページに原文が読めるようになっています。

Q3 日本の国会議員のおよその男女比は？

- ①17:3 ②8:2 ③9:1

候補者選びも社会運動も何を見て判断すればいいのでしょうか？



統計学という秘密の言葉は、事実がモノを言う社会において、訴える力が大きく、物事を評判にしたり、誇張したり、混乱させたり、また、極度に単純化してしまうのに利用されるのです。本書は1968年に翻訳、発行され、事例、内容は今となつては昔話のようですが、ユーモアのある語り口調で親しみ易い。正直な人が、だまされないためにだます方法を教えてください。…くれぐれも悪用しないでくださいね！

Q4 日本の国会議員に占める40歳未満の割合は？

- ①約7% ②約10% ③約15%

クイズの答え

Q1: ×です。2015年の調査では、199の国・地域のうち約9割が18歳までに認められているそうです。

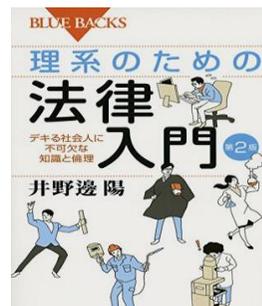
Q2: ②です。20代32.58%、30代42.09%、40代49.98%、50代60.07%、60代68.28%、70代以上59.46%

Q3: ③です。(2016年1月現在)

Q4: ①です。40歳未満7.3%、40代23.2%、50代36%、60代24.2%、70代以上9.4%

(クイズ: セットキューブV o 1. 1 2016春号より)

国会は法案審議を行うところ。 皆さんに関係してくる法律が作られます。



技術者・研究者が知っておきたい「法律のツボ」。

知識がないと、大事な権利を失ったり、重責を負うことに。実験データの適切な記録方法、PL法や知的財産権、契約に関するルールなど、知っておけば未然にトラブルを防げます。

政治の現実を論じている2冊

「日本の国会」

政党間の駆け引きばかりで実質的審議が行われない国会。審議空洞化の原因はどこにあり、どうすれば活性化できるのでしょうか。イギリスやフランスの国際比較を行い、課題を明らかにし、改革具体案を提示します。



「現代日本の政党デモクラシー」

なぜ日本政治は行き詰っているのか。1944年小選挙区制の導入、マニフェスト選挙の開始。2009年の政権交代を経て現在に至る。過去20年余の政党政治の動向を分析し、これからの政治を考えます。

